



バイオスマーク

月刊

あじえんだ 11月

2008年



みやこ
京のアジェンダ21フォーラム 事務局通信
月刊あじえんだは当フォーラムの活動紹介を中心とした
京都発、環境関係の情報発信紙です

京のアジェンダ21フォーラム事務局

〒612-0031

京都市伏見区深草池ノ内町13

京エコロジーセンター2F 活動支援室内

TEL: 075-647-3535

FAX: 075-647-3536

E-mail: ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

開室時間: 10時～18時45分(木・日休室)

アクセス: 京阪電車「藤森」西へ徒歩5分

地下鉄・近鉄「竹田」東へ徒歩13分

市バス・京阪バス「青少年科学センター前」南へすぐ



フォーラム設立10周年 持続可能な京都の未来像を描こう

1月16日(金) フォーラム設立10周年記念イベントを開催

フォーラムの設立10周年です。これまでにフォーラムの活動に関わってきた、またこれから関わっていただきたい方々にお越しいただいて記念シンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、2030年・2050年といった視点でみた京都の未来の都市像を共有します。また、その実現に向けての京都が取るべき戦略と、戦略実現の中でフォーラムが果たす重要な役割について議論します。10年間のフォーラムの活動を振り返り、これからフォーラムが何をしていけばよいか、どのように活動を進めていけばよいか考え、これからの戦略を検討します。

フォーラムが設立された10年前はもちろん、ほんの2～3年前でも考えられなかったくらい、地球温暖化への対応が人々の注目を集めています。持続可能な社会の実現に向けて何か自分にもできる行動はないか、多くの人々がそれを求めています。フォーラムのさまざまな活動に対しても、詳しく聞きたい、参加したい、支援したい、という声がたくさん寄せられています。2008年度の今、まさに「理解から行動へ」、そしてその理解の背景に長い期間での筋の通った裏づけを、この具体的な内容と取組姿勢を参加者の皆さんと熱く共有するべく、下記のとおりフォーラム設立10周年記念イベントを開催します。ぜひ、ご参加ください。



1998(平成10)年11月23日にフォーラム設立。みやこめっせ(左京区岡崎)において設立大会・記念シンポジウムが開催されました。

写真は、左から内藤正明代表・稲盛和夫*京都商工会議所会頭代理 小堀脩*専務理事・榎本頼兼*京都市長(*印は当時)。

■ フォーラム設立10周年記念シンポジウム

◇ 日時 2009(平成21)年1月16日(金)

15時30分～18時

◇ 会場 京都商工会議所 3階 講堂

(京都市中京区烏丸通夷川上ル)

地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車南側6番出口)

◇ 内容

1. フォーラム10周年の歩み(映像紹介)

2. 総括と現状報告

設立時の熱気、立ち上がった各種の事業、そして新たなステージを迎えるフォーラムの状況を小幡幹事長が報告

3. パネルディスカッション「京都の未来を描く(仮題)」

コーディネーター 枚本育生 副幹事長

パネリスト 内藤正明 代表

田浦健朗 幹事(気候ネットワーク事務局長)

大島仁 副幹事長(京都市地球環境政策監) 他



会員交流会“サロンdeエコ”

シンポジウム終了後、会員交流会“サロンdeエコ”を開催します。10周年を祝うとともに、会員活動の展示等を行い、会員間、さらにはこれから会員になろうとする人との交流を深めます(展示を募集します。詳細はp.3記事をご覧ください)。



事前に合同ワーキンググループ会議を開催

記念シンポジウムに先立って、フォーラム内の意見交換の場として合同のワーキンググループ会議を開催します(詳細はp.2記事をご覧ください)。会員の方々はこちらにもぜひご参加ください。



Agenda Forum 11月のミーティングと主催行事の予定

4日 自然エネルギーWG運営会議

8日 家庭の省エネアドバイザー研修会(第1回)

11日 えこまつりWG運営会議

15日 「きょうとECO-1グランプリ2008」決勝大会

24日 家庭の省エネアドバイザー研修会(第2回)

20日 合同WG会議

京都市の脱温暖化中長期ビジョン策定に向けて幹事会で意見交換

今後フォーラムと京都市とで継続的に議論する場をもつことに

10月8日(水)京都市役所寺町第6会議室において、2008(平成20)年度第3回幹事会を開催しました。今回は、2008年度事業中間報告のほか、京都市の脱温暖化中長期ビジョン策定に向けての意見交換を行いました。

まず、2008年度事業実施状況について、2008年度総会で承認された事業計画の項目ごとの進捗状況と今後の予定の一覧をもとに、フォーラム設立10周年記念事業、脱温暖化行動キャンペーン、京グリーン電力の試行運用状況などを中心に事務局から全般の中間報告を行いました。

■ 中長期ビジョンについて意見交換

幹事会のメインは、京都市が進めるべき中長期的な脱温暖化のビジョンの策定に向けての意見交換でした。

まず、京都市から、「環境モデル都市」提案書(京都市ウェブサイト <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000041747.html> 参照)を資料に用いて、「環境モデル都市」提案内容と京都市が進めている脱温暖化中長期ビジョンの策定についての状況の説明があり、続いて、意見交換が行われました。「環境モデル都市」や京都市の脱温暖化中長期ビジョンとの関わりをテーマにフォーラムで意見交換されるのは、本年度第1回幹事会(6月2日)に続き2回目となります。

フォーラムでは活動方針に掲げる「長期展望の策定とその実現に向けた働きかけ」の具体化を進めていますが、幹事会での意見交換もそのひとつです。中長期的な視点における京都の未来の都市像の共有、その実現に向けての戦略、その中でのフォーラムの役割をテーマに、来る1月16日(金)フォーラム設立10周年記念シンポジウムを開催しますが、それまでに複数回の意見交換の機会を設け、この取組を推進していきます。

■ 意見交換の内容:京都の未来都市像実現に向けた京都らしいストーリーをつくらう

京都市による「環境モデル都市」提案書に対しては、国から求められた内容に応じて沢山の内容を盛りこんでいる一方、京都としての独自ビジョンという意味では、全体の見せ方・魅せ方をもっと工夫するとよい、という意見でした。

京都でこれを実現するためには、実現の主体となる市民に強いメッセージを伝え、共感を得て共に推進する動きをつくりだすことが必要です。そのために、「京都らしいストーリーで京都の本気度を見せる必要がある」「市民が読んで、

『自分たちはこれをしていいのか!』と伝わる書き方にしよう、』といった意見が出されました。

キーワードは「ライフスタイル」であろう、という意見に賛同が集まりました。現在とは別の価値観をもとにしつつ持続可能で豊かな未来のくらしの姿を展望し、その将来像を実現する道筋を現在まで引き戻してくる「バックキャストिंग」の手法を的確に用いて記述したい、という意見がありました。

■ 小幡幹事長のゼミ生(立命館大学)が2030年ビジョンを発表

意見交換の途中、今回特別に参加した立命館大学の小幡幹事長のゼミで学ぶ学生たちから、ゼミの合宿でとりまとめた「わたしたちが考える2030年京都ビジョン」の骨子について発表がありました。自然・住宅・交通・ライフスタイルなどの視点からの簡潔で強いメッセージを提示する構成が評価されるとともに、中長期ビジョンが自分たち自身がこれから生きていく時代と重なる世代の取組に大きな期待が寄せられました。

■ 実践するパートナーシップ組織としてのフォーラムの重要性

内藤代表からは、京都の忘れてはならない長所の一つとして、こういった中長期のビジョンを実現するにあたっての実践部隊となるフォーラムというパートナーシップ組織がすでに存在することがあげられると、他県での経験と比べた指摘がありました。

■ 今後の進め方

まず京都市から、来年の秋をめどとして「環境モデル都市」提案書をベースにビジョンをまとめていく考えであること、とりまとめるに向けて、これからも引き続きパートナーシップ組織であるフォーラムとの密な議論をしていきたい、と発言がありました。

目指すべき都市像と、その実現に向けての戦略の検討には、市民の参画や地域の力がかせません。幹事会では、今後継続的に、フォーラムと京都市の意見交換の場をつくること確認されました。フォーラム幹事にメンバーの中心になっていただきながら、意見交換の場にどなたでも参加いただける形とする予定です。具体的には、日程等が決まり次第、フォーラムのウェブサイト等でご案内しますので、皆様ぜひご注目ください。

合同ワーキンググループ会議開催

会議出席が初めての方も歓迎! 積極的なご参加をお待ちします

フォーラム設立10周年記念事業の一環として、各ワーキンググループ合同の会議を開催します。1月16日の記念シンポジウムに向けて、次のテーマでの意見交換を行います。

- 1) 中長期的な視点における京都の未来都市像
- 2) 未来像の実現に向けての戦略
- 3) 戦略の中でのフォーラムの役割

ワーキンググループの垣根を越えた分野横断的かつ総合的な視点から、具体的に意見交換します。これまでワーキンググループに関わったことのない方のご参加も歓迎します。ワーキンググループでの活動に関心のあるフォーラム会員の皆様のご参加をお待ちします。

- ◇ 日時 11月20日(木) 18時30分～20時30分
- ◇ 会場 ウィングス京都 2階 セミナー室(B)
- ◇ 参加費・申込 不要

**2009 年
1 月 16 日 (金)**

フォーラム設立 10 周年記念シンポジウム後の会員交流会 “サロン de エコ” ブース出展者募集

来年 1 月 16 日(金)、フォーラム設立 10 周年記念シンポジウムに続いて開催する会員交流会“サロン de エコ”において、フォーラム会員団体が各団体での活動の展示等を行う展示スペースを設けます。ついては、ブースの出展者を募集します。

今回の交流会では、企業との接点が多い KES 審査員が多数参加予定です。企業・事業者に対して団体の活動情報、事業活動を発信、宣伝したい方、環境保全に取り組む NPO などの団体、学校、企業、KESC 参加事業者等からの申込を、特別お待ちしております。

先着 10 団体には、フォーラムがパネル作成の支援をします(希望者のみ)。活動宣伝の一環としてぜひご活用ください。

◇ 日時 2009 年 1 月 16 日(金)
18 時 30 分～20 時 30 分

◇ 申込期限 2008 年 11 月 30 日(日)

◇ 申込及び問合せ先

*フォーラム設立 10 周年記念シンポジウム後

下記事項を記入の上、電子メール(ma21f@mbox.kyoto-net.or.jp)、もしくは F A X (075-647-3536)でフォーラム事務局(担当:竹村)までお申込みください。

◇ 会 場 京都商工会議所 2 階 教室 1～3

◇ 定 員 150 人

◇ 参加費 2500 円(立食形式 当日支払い)

◇ 募集数 20 団体

◇ ブース仕様

サイズ:長机 1 台分

基本設備:長机(180cm×60cm)1 台

◇ 出展料 無料

・団体(企業)名
・担当者名、及び 連絡先【電子メール、F A X、電話(*携帯電話可。)いずれか連絡が付きやすいもの】

・出展内容【パネル〇枚、冊子〇部、模型・グッズの展示等】

・販売の有無 ある場合はその内容

・パネル作成支援希望の有無

注意事項

- ・ブース担当者が交流会に参加できない場合は出展をお断りします(出展者も交流会参加費はお支払いいただきます)。
- ・製品の P R や販売のみを行い、環境保全の取組や製品の環境配慮について展示・説明することのない出展はお断りします。
- ・その他、出展内容によっては出展をお断りすることがあります。

パネル作成支援について

各団体から、パネル内容の素材を提供いただくと、当フォーラムにて無料でパネルを作成し、当日出展後は各団体に差し上げます。
必要なパネル内容素材:活動の様子の写真、図等 3 点、各写真の紹介テキスト各項目 200 字程度。



【写真】パネル展示のイメージ

事務局動 静

事務局スタッフの動きを報告します。(9月16日～10月15日)

9月 16日(火) 環境にやさしいライフスタイルを考えるシンポジウム

省エネ普及ネット・アドバイザー研修打合せ
立命館大学小幡ゼミ合宿

17日(水) KESC森チーム森林整備

18日(木) 京都市地球温暖化対策評価検討委員会
京都GPN 5周年記念事業会議

19日(金) 京都市動物園訪問

22日(月) 自然エネルギーWG運営会議

24日(水) JICA研修視察対応

京グリーン電力広報発表・トヨタレンタリース京都 京都駅新幹線口営業所

26日(金) えこまつりWG運営会議

29日(月) 「DO YOU 京もの?」イベント打合せ

30日(水) KES環境委員会

10月 1日(水) 『月刊あじえんだ』編集会議

フォーラム10周年記念事業打合せ

くらしの匠拡大事務局会議

2日(木) 大原小学校出前学習「kyotoradioday08ecoec
NATURESPIRIT特番収録」

3日(金) 幹事会準備打合せ

4日(土)・5日(日)

OIKE Festa2008 省エネ相談所開設

7日(火) KESC森チームミーティング

8日(水) 多治見市市議視察対応

第3回幹事会

KESCおひさまチーム活動

10日(金) 「DO YOU 京もの?」イベント打合せ

12日(日) 省エネアドバイザー研修会

13日(月・祝)「kyotoradioday08ecoec」

14日(火) えこまつりWG運営会議

歩いて楽しいまちなか戦略三条細街路WG会議

15日(水) カーシェアリング・カーボンオフセット説明会

藤ノ森小学校KESC打ち合わせ

「バスと電車で eco グルメ!」 参加飲食店募集!

本年度も、京都議定書が発効した 2 月 16 日を中心に「脱温暖化行動キャンペーン」を行います。キャンペーンの取組のひとつとして、昨年度に続いて「バスと電車で eco グルメ!」を行います。つきましては、この企画に参加して下さる飲食店を募集します。以下の企画内容をご覧の上、飲食店の方は奮ってご応募くださいますよう、また馴染みの飲食店に参加のお声がけをたまわりますよう、お願いします。

●「バスと電車で eco グルメ!」について

京都における環境調和型観光の実現を目指す取組のひとつです。観光オフシーズンであり、京都議定書が発効した 2 月 16 日を中心とした期間でもある冬季の、公共交通機関を利用した京都観光を PR する企画を実施します。主に観光客が利用しやすいかたちで、飲食店を中心とした、公共交通機関（バス・電車）を利用して来店・飲食した方への特典付与の取組を行います。

[ねらい]

- ① 冬季（オフシーズン）の観光客誘致と環境調和型観光の両立推進
京都を訪れる観光客に対し、京都観光の移動手段としてマイカーでなく公共交通機関を使うよう誘導し、環境調和型観光の推進を図ります。
- ② 参加飲食店への環境意識啓発の推進
飲食店に対しても脱温暖化の意識啓発の推進を図ります。
- ③ 公共交通機関の脱温暖化における意義の啓発と利用促進
マイカーと比べて CO₂ 排出の少ない（人・km あたりで）公共交通機関の利

用促進を図ります。本年度の企画対象乗車券は各事業者の発行する「乗り放題きっぷ」（例：市バス専用一日乗車券カード）とし、飲食店の特典とあわせて乗車券の便利さをアピールします。

[実施期間]

12 月 1 日～来年 3 月 31 日

●広報体制

昨年度よりも大幅にパワーアップしました。京都市の協力を得て、京都市内に路線を持つ鉄道・バス事業者等で構成する「公共交通機関でおこしやす・京都市協議会」が本企画を共同で実施し、鉄道駅のポスター掲出等の広報を行います。また、社団法人京都市観光協会の協力のもと、JR 京都駅の京都市観光案内所等で広報と問合せ客への案内を行います。さらに京都市事業「伝統産業の日 2009 ～ DO YOU 京もの?」などとも連携し、広報を行います。

●参加飲食店募集

参加の飲食店には、「京都市内のバス・電車で通用する乗り放題きっぷ」を提示されたお客様に、何らかの特典を付与していただきます。その他には、参加料等はいただきません。本企画への参加を検討くださる飲食店の方は、フォーラム事務所（連絡先は p.1 題字横を参照ください）までご連絡ください。

[特典の例（前回実施時）]

飲食代割引（5%～10%）／ドリンク・一品サービス／おみやげプレゼント

【写真】観光客のバス・電車利用を促す便利な乗車券の一層の利用拡大を目指します。



【お知らせ】「きょうと ECO-1 グランプリ 2008」決勝大会へ出場します!

京都府内の団体による温暖化対策のコンテスト「きょうと ECO-1 グランプリ 2008」。応募 25 件の中から書類選考を通過した 12 件の取組の中に、フォーラムから応募した京都環境コミュニティ活動（KESC）プロジェクトチームが選ばれました。11 月 15 日に開催の決勝大会に進出しますので是非、応援しに会場へお越し下さい。

「きょうと ECO-1 グランプリ 2008」決勝大会

- ◇日時：11 月 15 日（土）13:00～16:30（開場 12:30）
- ◇会場：京都市アバンティホール「アバンティ京都駅南口」9 階
〒601-8003 京都市南区東九条西山王町 31 番地
- ◇入場：無料 申込不要

「きょうと ECO-1 グランプリ」は、環境省「温暖化対策『一村一品・知恵の環づくり』事業」の京都府大会です。

事務局短信

最近事務局には国内外からの視察見学や職員への講師依頼と取材が増えてきました。10 周年を機にフォーラムの認知度が上がっているのを感じています。（西本雅則）／いよいよフォーラム設立 10 周年記念事業が動き出しました。会員の皆さんは、合同ワーキンググループ会議（p.2）へぜひお越しください。また各事業者・団体での展示申込（p.3）もお待ちしています！（竹村光世）／「ベジタリアンフェスティバル 2008」に行ってきた。本物の肉のような食感のベジ照り焼きチキンサンドは最高。ヘルシーで CO₂ 削減にも貢献するベジメニュー、皆さんも試してみませんか？（小山直美）／連載「京の交通交流ひろば出張所」は、紙面の関係で今月号はお休みさせていただきます。（長谷川吉典）